

## 一般衛生管理の改善活動と ATP ふき取り検査の活用事例 ～機器洗浄後の清浄度確認、従業員の衛生意識の向上などに効果を発揮～



工場編

埼玉キッコーマン株式会社 総務部  
代表取締役社長

白石 浩子  
川副 剛之

和風そうざいの素「うちのごはん」シリーズなどのレトルト製品を製造している埼玉キッコーマン株式会社では、衛生管理水準の向上、従業員の衛生意識の向上などを目的として、ATP ふき取り検査を導入している。具体的な検査箇所としては、① 製造機器の洗浄作業後の清浄度検査（ミートチョッパー、ダイスカッター、ディスクカッターなどの検査）、② 従業員の衛生管理の確認（手洗い後の手のひらや指の間、爪の間などの検査）、③ 感染症まん延防止のための除菌活動（事務棟エリアの階段の手すりやパソコン、ネームプレートなど頻繁に手で触れる部分を中心に検査）を実施している（同社は2015年にFSSC22000認証を取得しており、その仕組みの継続的改善のデータとしてもATP検査の結果は活用されている）。

本講演録では、同社の一般衛生管理の取り組みや工夫やATP検査の活用事例や効果、その他のリスク管理の取り組みとしてノロウイルス発症者への対処などについても紹介している。